

## NEWS RELEASE

2018年（平成30年）3月23日

報道関係各位

SGムービング株式会社

### ～世界的建築家・隈研吾氏の個展を、輸送技術でサポート～ 企画展「くまのもの 隈研吾とささやく物質、かたる物質」において、 展示品の梱包・輸送・陳列サービスを提供

SGホールディングスグループのSGムービング株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：別所規至）は、2018年3月3日から5月6日にかけて東京ステーションギャラリー（東京都千代田区）で開催されている企画展「くまのもの 隈研吾とささやく物質、かたる物質」（主催：東京ステーションギャラリー・隈研吾建築都市設計事務所）において、展示品の梱包・輸送・陳列サービスを提供いたしました。

「くまのもの 隈研吾とささやく物質、かたる物質」は、世界的建築家で、現在建設中の「新国立競技場」も手がけている、隈研吾氏による個展です。古今東西の思想に精通し、「負ける建築」「自然な建築」などの理念を実践してきた隈研吾氏の、約30年に及ぶプロジェクトを集大成した企画展です。[http://www.ejrcf.or.jp/gallery/exhibition/201803\\_kengo.html](http://www.ejrcf.or.jp/gallery/exhibition/201803_kengo.html)

そしてこのたび、同展における展示品の梱包・輸送・陳列を、SGムービングが担当いたしました。SGムービングでは、デリケートな芸術作品の梱包・輸送・展示までの全ての工程を、専門スタッフと美術品専用車がサポートし、安全かつ確実な万全の輸送を提供しています。本案件も、当社のプロフェッショナルな提案力と技術力が評価され、受注にいたったものです。



【SGムービングによる作業風景】



【新国立競技場整備事業模型 ディスプレイ】

今回の展示品のなかでも「ヴィクトリア&アルバート・ミュージアム ダンディ」は、大型かつ重量も有り、細部にまで装飾が施されているため、移動には細心の注意と高いスキルが要求されました。運搬と展示までを、美術品輸送スタッフと重量物専門のスタッフで共同して行い、会場内展示台へ陳列しております。

これからも SG ムービングでは、美術品輸送における高品質な梱包技術と輸送力の提供による、顧客満足度の向上を目指し、スタッフの育成や新サービスの開発に努めてまいります。

**\*隈研吾建築都市設計事務所**

隈研吾プロフィール:建築家・東京大学教授。近作に根津美術館、浅草文化観光センター、長岡市役所アオーレ、歌舞伎座、ブザンソン芸術文化センター、FRAC マルセイユ等があり、国内外で多数のプロジェクトが進行中。新国立競技場の設計にも携わる。著書は『小さな建築』(岩波新書)『建築家、走る』(新潮社)、『僕の場所』(大和書房)他、多数。

**\*東京ステーションギャラリー**

公益財団法人東日本鉄道文化財団が運営する、1988年に東京駅丸の内駅舎内に開館した美術館。

**\*SG ホールディングスグループ**

純粋持株会社SGホールディングス株式会社(本社:京都市南区、代表取締役会長:栗和田榮一)と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社・外郭団体で構成

**報道関係お問い合わせ先**

**SG ムービング(株) 管理部 広報担当 TEL : 03-5857-2450**